

「第5回放射線管理士セミナー」

主催：福島県放射線管理士部会・神奈川県放射線管理士部会
共催：福島県診療放射線技師会・神奈川県放射線技師会

全国の放射線管理士の親交と意見交換の場、さらには原子力災害時における円滑な対応と協力体制の地盤作りを目的に、平成21年度より、神奈川県放射線管理士部会と他県の管理士部会との共催企画として、この管理士セミナーを開催しております。

今回で5回目を迎える管理士セミナーはこのたび福島で下記により開催する運びとなりました。先般の福島第1原発事故による事故対応を初動から経験した福島県放射線管理士部会と、事故を受けてのサーベイヤー派遣活動に10名の管理士派遣を経験した神奈川県放射線管理士部会とのコラボレーション企画ということで、大変待ち望まれていたものであります。緊急被ばく医療の分野で今回のコラボレーションは大変意義深いものであり、この交流と意見交換の中で得るものを、是非とも皆様には今後の放射線管理士としての活動に役立てていただきたいと思いますと考えております。

皆様の御参加をお待ちいたしております。

神奈川県放射線管理士部会 会長：濱田 順爾

日 程：平成25年8月31日(土)13:30～18:30【受付開始13:00～】

会 場：ビッグアイ郡山【市民交流プラザ7階 第1会議室】

参加費：1000円(但し、神奈川県放射線技師会、福島県診療放射線技師会会員は無料)

定 員：50名(予定)



郡山駅から
徒歩1分

テーマ「放射線被ばくの影響を未来へ正しく伝えていきたい」
～診療放射線技師・放射線管理士としての取り組み～

<プログラム>

13:30～13:35 開催挨拶 福島県診療放射線技師会 会長：斎藤 康雄

13:35～14:00 演題①：「神奈川県技師会と県の取り組みについて」
神奈川県放射線技師会 災害対策委員：吉田篤史

14:00～14:25 演題②：「神奈川県放射線管理士部会活動報告」
神奈川県放射線管理士部会 会長：濱田 順爾

14:25～14:50 演題③：「福島県診療放射線技師会活動報告～放射線管理士の活動を中心に～」
福島県放射線管理士部会 部会長：佐久間守雄

実習

15:00～15:40(40分)

NASチーム(横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム)のセグメント法の紹介及び実習

- ・サーベイメーターの使用法 川崎市立多摩病院 : 岩杉 康司
- ・セグメント法の紹介及び実習 済生会横浜市東部病院 : 橋本 輝美

特別講演 15:40～16:30

座長：公立岩瀬病院 真船 浩一

「福島県における放射線教育の現状」～正しい知識を伝える難しさ～
講師：齋藤 孝之 先生(田村市立美山小学校)

グループワーキング16:40～18:10 テーマ：被ばく相談について考えよう

- 司会進行 : 神奈川県放射線管理士部会 副部会長 小泉 美都枝
- : 福島県放射線管理士部会 事務局長 菅野 修一

18:10～ 総括 神奈川県放射線管理士部会長 濱田順爾

* 参加申込み・問い合わせについて:

事前登録となりますので、受講される方は下記のアドレスに、氏名・施設名・所属・連絡先・日本 診療放射線技師会の会員番号(会員の方のみ)を記入してお申し込みください(必須)。

受講申込メールアドレス : radio@hoshipital.jp(福島県・他県の方)

: krsv.info@gmail.com(神奈川県の方)

☆件名は「8月31日(土)受講希望」を明記お願いします。

プログラムの詳細は、福島県放射線技師会・神奈川県放射線管理士部会HPをご参照ください。

また、問い合わせについては、該当する受講申込メールアドレスにお願いいたします。